

# 広報いいいで

7

14, July  
2011  
Vol.1012

ゆり園の朝。



写真／とんでん平ゆり園で働く後藤かねさん(萩生・右)、  
井上豊子さん(高峰・中央)、後藤利子さん(萩生・左)。  
主に園内の除草作業に従事し、「大きなゆりの花が咲いたのを見ると疲れも癒されます」と口を揃えます



7月26日(火)に投開票されます飯豊町議会議員選挙に関する投票状況、開票状況、開票結果などの速報を電子メールでお知らせします。ご希望の方は下記の手順に従って登録ください。登録料金は無料です。

### 会員登録の手順

#### STEP①

vote\_mail@iideml.jpまで空メールを送信。

こちらのQRコードを活用し送信もできます。



#### STEP②

メールが返信されてきますので、案内に従って登録。  
返信が届かない場合は、下記までお問い合わせください。

### 会員登録の注意点

- ▼平成20年の町長選挙メール配信サービスに登録された方も、再度登録が必要です
- ▼配信時間が夜遅くなる場合があります
- ▼携帯電話の設定によってはドメイン指定の解除が必要になります

### 取得したメールアドレスの取り扱い

- ▼本選挙メール配信以外には使用しません
- ▼選挙終了後にデータは破棄されます

### 問合せ先

町選挙管理委員会 ☎72-2111内線224

町議会議員選挙の投票に関する詳しい情報は、18ページに掲載しています。

- 03 特集◎町民総合センター「あ～す」“20周年の響き”
- 04 第1楽章 町民と共に歩んだ20年
- 06 第2楽章 舞台をつくる人たち
- 08 第3楽章 これからも夢を創造する拠点に
- 10 まちかどNEWS  
中部地区の有志が集い被災地でボランティア／眺山牧場まつり／手ノ子地区協議会「ホタルの楽校」開所ほか
- 12 町消防演習／町消防操法大会
- 14 梅津名七さん「藍綬褒章」を受章／がんばりの軌跡
- 15 健康ikiiki
- 16 ファミリー・サポート・センターを創設
- 18 飯豊町議会議員選挙のお知らせ
- 20 直伝おふくろの味
- 21 子育てFILE／あ～す図書室情報
- 22 ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き
- 23 節電のお知らせ
- 24 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 26 クローズアップ◎「初夏、中津川から…」  
中津川 森と暮らしの学校  
Don't Give UP! 東日本白川湖畔チャリティーマラソン
- 28 町宝いいで ～チョウセンアカシジミ～

### 今月の

### 表紙

### あふれる花と笑顔で お客さまをお出迎え



ゆり園を裏で支えるスタッフの皆さん。笑顔を大切にしています。

どんでん平ゆり園は、7畝の面積を誇る園内に150種、50万本のゆりが咲き乱れる東日本最大級のゆり公園。町の重要な観光スポットを支えるスタッフの皆さんは、この夏も笑顔を絶やさずお客さまをお迎えしています。主に除草作業に従事する後藤利子さんは、「ゆり園で草むしりをして15年以上になります。お客さまの喜んでいる表情がなによりの励みです」とニコリ。



町民総合センター「あ～す」



# 20周年の響き

「音楽からのまちづくり」の拠点である町民総合センター「あ～す」が、開館20周年を迎えました。

ときには町民が舞台の主役となり、観衆となり、裏方となり、笑顔と感動を生み出してきました。

これまでの施設の歩みを振り返るほか、舞台裏で支える人たちの姿、今後の展望などについてレポートします。

the twentieth anniversary of the founding

20<sup>th</sup>

[the first movement] 第1楽章

# 町民と共に歩んだ20年

『健康・交流・創造』を实践する文化施設として建てられた「あ〜す」。文化事業の発信基地として、今では町内外から多くの人が集う、飯豊町の顔とも言える施設になりました。「あ〜す」の20年間の歩みと、現在の利用状況などについて報告します。



## 音楽で町の文化・交流を牽引

町民総合センター「あ〜す」が、平成3年に開館し、今年20周年を迎えました。なじみ深い「あ〜す」という名称には、「大地や自然と調和した豊かさを求め、明日に向かって飛躍する新たなまちづくりの情報発信基地に」という願いが込められています。町の新しい文化と交流の創造。その期待を集め「あ〜す」は建てられたのです。

昨年度1年間に855件、延べ2万7971人の方が「あ〜す」を利用しました。会議や研修会、作品展など目的は多種多様。中でもコンサートや講演会などが開かれる客席数572席の多目的ホールは、町内外の団体から広く利用されています。置賜3市5町にある主要な文化ホールのうち、最も少ないところで200席、最多の施設で1016席と、「あ〜す」はその中間にあり、「大き過ぎず、小さ過ぎず」の使い勝手の良さが、地理的利便性と共に町外からも人気を集めている理由のようです。

イベントだけでなく、日常生活にも「あ〜す」は密着しています。町内唯一の図書室には2万7254冊（平成23年3月31日現在）の蔵書を有し、昨年度は延べ3455人が利用しました。

また、平成18年に健康福祉センターが完成し、国保診療所を含む福

祉・医療部署が移転した後は、こどもみらい館として「あ〜す」の一部は利用されてきました。昨年度は子どもと保護者を合わせて延べ7385人が利用。子育て支援の施設としても重要な役割を果たしています。

「あ〜す」設立の大きな功績の一つは、なんとと言っても「音楽からのまちづくり」をコンセプトとし、町民を主役とする文化事業の創造と交流の推進を担ってきたことです。

毎年「あ〜す」を会場に開催されるいいで「めざみの里」まつりでは、メインの「WA踊り」に町民一堂に会し、イメージソング『めざみ』に合わせて踊り、交流を深めています。同じ祭り内のファミリコンサートは、親子で音楽を楽しむ機会と好評を得ています。

さらに合唱組曲『ラブリイ・ホームタウン〜ふるさとに捧げる六つの讃歌〜』、同『飯豊山〜我が心のアルカディア〜』、創作ミュージカル『獅子の笛』など、質の高い音楽作品が誕生し、全国に発信されてきました。そしてそれらの曲を発端に、女声合唱団「コラル・ド・めざみ」、めざみキッズ、男声合唱団「プロージット」、少年少女合唱団が町内に誕生し、音楽がうねりとなって町の文化を牽引してきたのです。

町民と共に歩んできた20年は、音楽を通じた町民の交流と文化の創造の軌跡でもありました。

## ■「あ～す」20年間の主な出来事

- 平成3年 □町民総合センター「あ～す」開館
- 4年 □「あ～す」イベント企画・推進スタッフ結成  
□「音楽からのまちづくり」構想スタート
- 5年 □町のイメージソング『めざみ』完成  
□創作太鼓『出羽之國飯豊山白流太鼓』完成  
□出羽之國飯豊山白流太鼓保存会結成
- 6年 □「いいでミキシングスタッフ」結成  
□第1回いいで“めざみの里”まつり開催  
□町初の女声合唱団「コラール・ド・めざみ」結成  
□合唱組曲『ラプリー・ホームタウン～ふるさとに捧げる六つの賛歌』完成
- 7年 □町民参加によるミュージカル『帰ってきたかぐや姫』発表  
□第1回めざみの里音楽祭開催
- 8年 □夏至の日の音楽祭、第1回「フェット・ド・ラ・ミュージック」開催
- 9年 □創作ミュージカル『雪の卵～Snow Egg』制作
- 10年 □ミュージカル・ワークショップ開催
- 12年 □全国『ラプリー・ホームタウン』を歌う集い開催
- 13年 □創作ミュージカル『獅子の笛』制作  
□ミュージカル団体「めざみキッズ」結成
- 15年 □国民文化祭・やまがた2003でミュージカル『獅子の笛』を上演
- 16年 □作詩家・村田さち子先生を町芸術文化振興専門員に委嘱
- 18年 □第1回めざみの里カンタート開催
- 19年 □町制施行50周年記念事業・合唱組曲『飯豊山～我が心のアルカディア』制作
- 20年 □町制施行50周年記念式典で合唱組曲『飯豊山～我が心のアルカディア』を初演演奏
- 21年 □コラール・ド・めざみが、全日本おかあさんコーラス全国大会に出場
- 22年 □町初の男声合唱団「プロージット」結成
- 23年 □飯豊町青少年少女合唱団結成



平成3年7月、「あ～す」竣工式



平成5年9月、イメージソング『めざみ』発表会



平成13年7月、オリジナルミュージカル『獅子の笛』発表



平成20年9月、合唱組曲『飯豊山～我が心のアルカディア』発表会



## ■平成22年度部屋別使用実績

部屋名	件数	人数
多目的ホール	268	18,451
研修室	215	5,780
会議室	176	2,376
談話室など	196	1,364

## ■過去5年間の施設利用実績

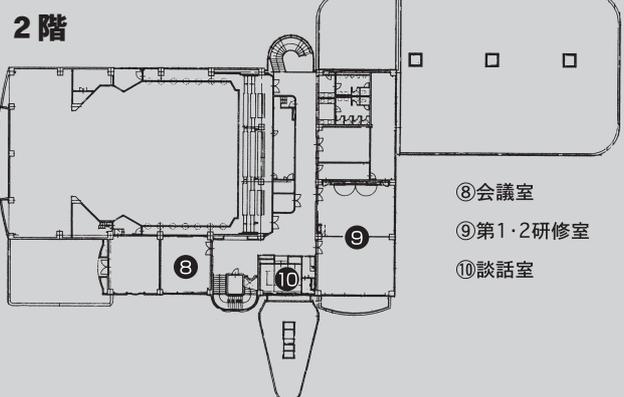
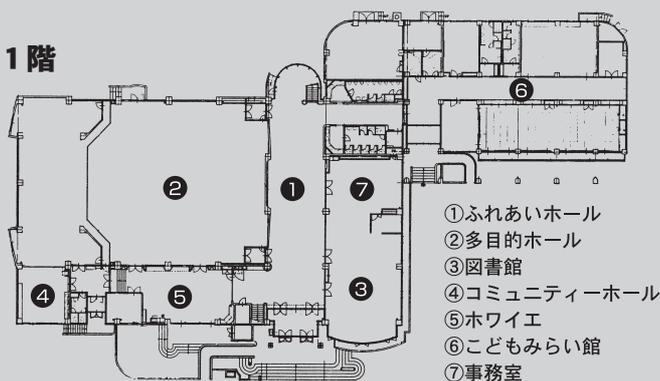
年度	件数	人数
17	866	25,955
18	793	24,910
19	680	18,971
20	756	30,678
21	825	20,750

## ■図書室蔵書冊数

分類	冊数
一般図書	15,117
児童図書	11,797
郷土資料	47
ビデオ	293

※「平成22年度部屋別使用実績」、「過去5年間の施設利用実績」は図書室利用実績を除く。「図書室蔵書冊数」は平成23年3月31日現在。役場教育文化課まちづくり室調べ。

## ■館内の配置図



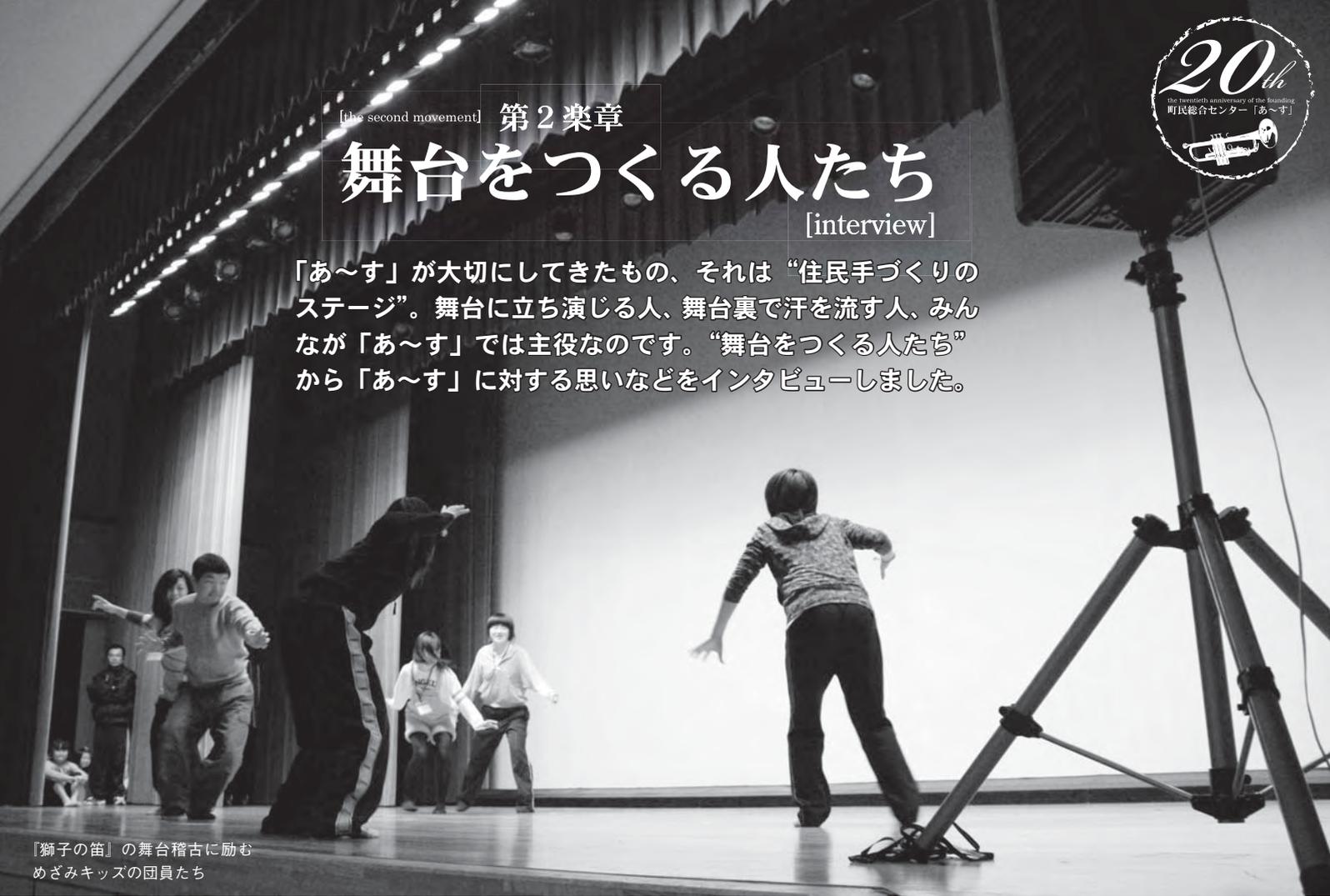
[the second movement]

第2 楽章

舞台をつくる人たち

[interview]

「あ〜す」が大切にしてきたもの、それは“住民手づくりのステージ”。舞台に立ち演じる人、舞台裏で汗を流す人、みんなが「あ〜す」では主役なのです。“舞台をつくる人たち”から「あ〜す」に対する思いなどをインタビューしました。



『獅子の笛』の舞台稽古に励む  
めざまキッズの団員たち

Funayama Junya

高校生ボランティア組織「さんたくろ〜す」で活動していたときに誘いを受け、今日まで「あ〜す」イベント企画・推進スタッフ（以後イベントスタッフ）として事業に携わってきました。「おまえの別荘か」と周囲から言われるぐらい、ときには寝泊りしながら、仲間と共にイベントの企画や準備に汗を流してきました。イベントスタッフが主催する代表的なものとして、年1回の「ボイス・パーティー」があります。これまで歌手の夏川りみさんや岩崎宏美さん、伍代夏子さんなど一流のアーティストを「あ〜す」に招きコンサートを開いてきました。町外の方から「飯豊町には有名な歌手が来てすごいね」と評価をいただくことがあります。限りある予算の中で、スタッフが真剣に話し合い、アーティストを

選んでいます。「町民の方に一流の音楽を届けること」は、私たちの本望です。それに当っては町芸術文化振興専門員の作家・村田さち子先生の力添えは大きく、おかげで大物アーティストの招聘が実現できたという事例が多々あります。また2年前から、「あ〜す」のイルミネーションの取り組みを始めました。「あ〜す」から「にぎわい」を発信しようという試みの一環です。にぎわい再現プロジェクト委員会とイベントスタッフには目的に共通するものがあると個人的に思っています。「あ〜す」を拠点とする私たちの活動が、全町に広がるような協力を委員会の皆さんに期待したいです。「音楽からのまちづくり」は飯豊町のぶれないスタンス。これからも大切にしていきたいものです。

町民の方へ一流の音楽を届けることは、私たちの本望



「あ〜す」イベント企画・推進スタッフ代表

舟山純也さん

ふなやま・じゅんや ●1974年12月生まれ。17歳から「あ〜す」イベント企画・推進スタッフに入会。05年から代表に就任。会社員。小白川在住

Info 「あ〜す」イベント企画・推進スタッフ

「あ〜す」を拠点に、イベントを企画・実践し、町民の交流と町への誇りを育むことを活動の目的とする。「自ら楽しみながら無理をせず実践」が基本的なスタンス。ボイス・パーティー、めざまの里まつり、「あ〜す」イルミネーションイベントなどを手がける。平成4年設立。会員数は36名

Takahashi Tetsunori

小学生のときにめざみキッズ団員募集のチラシが配られ、「やってみたい」と親に相談したのが入団のきっかけです。15年以上、ミュージカルを続けてきたのは、めざみキッズならではの「みんなできり上げずならはの」みんなでつくり上げるミュージカル」の楽しさと、普段とは違った自分を表現できる「演技の魅力」にほかなりません。

初めて「あ〜す」の舞台上に立ったのは、平成9年に初演された『雪の卵 Snow Egg』のときでした。小学4年生でしたが、緊張して頭が真っ白になったことしか覚えていません。今でも舞台上に立てば緊張はしますが、自分の役割をやり遂げたときは、「やったぜー」という達成感に満たされます。ミュージカルを続けてきてよかったと思う瞬間です。

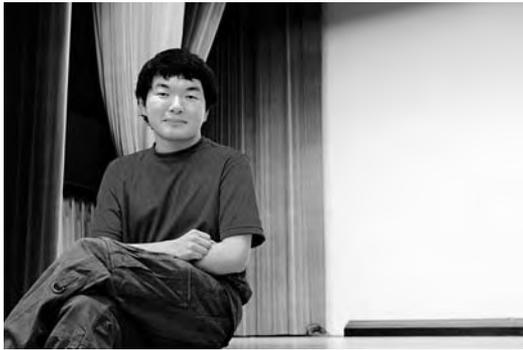
このたび、「あ〜す」開館20周年を

記念して、創作ミュージカル『獅子の笛』を上演することになりました。劇中重要な役である雄獅子役に抜擢され、体を目一杯使って、雄獅子の力強さを表現する稽古に全力を注いでいます。

「あ〜す」は町民のための施設であることはもちろんですが、生のステージを見てもらうことで飯豊町の元気を町外の人たちへ発信する場所でもあります。めざみキッズもその一役を担っていると自覚しています。ミュージカルを通して、飯豊町の情熱が町外にも伝わるように、本番では精一杯がんばります。

『獅子の笛』は、11月19日に開催される「あ〜す」ジョイントコンサートで上演します。ぜひ多くの方に会場へ足を運んでいただければと願っています。

## 11月の上演に向け、『獅子の笛』を猛稽古中です



### めざみキッズ 高橋徹成さん

たかはし・てつなり●1988年3月生まれ。めざみキッズ設立と同時に7歳から入団。男声合唱団「プロジェクト」にも所属し活躍中。高峰在住

#### Info 創作ミュージカル『獅子の笛』

森の動物たちを守るため黄金の稲穂を求めて立ち上がった3匹のきつねと、それを守る獅子夫婦との物語。「獅子舞」から着想を得て作詩家・村田さち子先生が台本を制作。98年にミュージカルワークショップを開講し、キャスト・スタッフ合わせて約100名が3年越しで舞台を作り、01年「あ〜す」開館10周年を記念して初公演された

Ojika Hasei

華やかな舞台がどうやって作られているのか興味を抱き、自分でもやってみたいという思いで「いいでミキシングスタッフ」に参加しました。入会して10年以上になります。ミキシングスタッフは、めざみの里祭りや音楽祭など「あ〜す」で行われる各種イベントでの裏方の存在です。音響、照明、ステージのセッティング、舞台撤収まで幅広く活動しています。活動の原点は『あ〜す』を町民が気軽に出演できるホールにしよう！ということ。ここに来れば、「町民が主役」、そんな雰囲気を目指しています。

出演者がステージから戻ってきたときの晴れ晴れとした表情を見ると自分たちも充実感を覚えます。段取りよくステージをセッティングし、音と光を駆使して、舞台上立つ人に気持ちよく演じてもらい、そして魅力的に輝かせること、それが私たちの役目だと思います。これまで最も思い出に残っているのは、初めて創作ミュージカルを上演することになり、一週間以上「あ〜す」に通い、夜遅くまで仲間と共に舞台づくりの勉強をしたことです。それらの活動を通して、年代も職業も越えてたくさん仲間ができたことは、私にとって収穫の一つでした。今、スタッフが抱えている課題は、固定メンバーでの活動が長年続いているということ。学校や地域行事などの理由で、イベントが集中する土曜・日曜日の集合が、年々難しくなっています。少ない人数で工夫してこなしていますが、今後の運営を考えると、どのように世代交代していくかが大きな課題です。

## 私たちの役目はステージに立つ人たちを輝かせること



### いいでミキシングスタッフ代表 男鹿晃生さん

おじか・こうせい●1962年5月生まれ。00年いいでミキシングスタッフ入会。「あ〜す」イベント企画・推進スタッフ、出羽之国飯豊山白流太鼓保存会にも所属し活躍中。自営業。手ノ子在住

#### Info いいでミキシングスタッフ

音響・照明機器操作の技術向上と研究を目的とする民間グループ。「あ〜す」を拠点とし、音響・照明を駆使してステージを演出する。イベントにおける打ち合わせ、仕込み、リハーサル、本番、後片付けまで幅広くかかわり、舞台を支える縁の下の力持ち。平成6年設立。会員数は12名

# これからも夢を創造する拠点に

「音楽からのまちづくり」は、「あ〜す」開館当初から一貫して変わらない飯豊町の姿勢です。町民の皆さんが気軽に「あ〜す」に集い、音楽を楽しみ、そして夢を創造する拠点として歩み続けるにはどうしたらよいか、課題を整理します。



夢の創造は私たち自身の手で

「町内の人口約8000人に声をかけて、572席の客席を満員にするのはとても困難なこと。音楽の好みは十人十色。年代が変われば、音楽の好みは大きく変わるから、ターゲットをどこに絞るかが難しい」

いいでミキシングスタッフの男鹿晃生代表はこれまでの経験から音楽イベントの集客の難しさを話します。

「めざみの里コンサート」は、日本屈指の音楽家を講師に招き、合唱を通して全国の合唱愛好家と交流を図る、町が誇れる全国規模の音楽イベントです。対象は合唱団や愛好家の人たちですが、講師陣による講演や演奏会など、町民の皆さんが視聴しても楽しめるようにプログラムは組まれています。しかし、町内からの一般参加者はまだまだ少ないのが現状です。「クラシックや合唱は敷居が高い」というのが正直な声。「あ〜す」の目指すまちづくりと、町民が求める関心事とのギャップをどう埋めていくのが課題の一つです。

また、「あ〜す」を拠点に、合唱団や和太鼓など音楽活動団体が次々と町内に設立されてきました。しかし、一部の団体においては団員数の減少が悩みの種となっています。人口減少という根本的な理由があるにせよ、団体の存続には、引き継いでくれる若者の参加を促す以外に手段はあり

## ■私たちが「あ〜す」に期待すること！

## Interview



### 中学生

**横山翔太さん** Yokoyama shota  
(15歳・萩生・写真左)  
**佐藤大輝さん** Sato Daiki  
(14歳・萩生・写真右)

友達との休日の交流場所に「あ〜す」を使っています。中から高峰までの校区の仲間が集まるには、ほぼ中心にある「あ〜す」は集まりやすいからです。夏休みには館内で勉強もします。家でするよりも雑音がなく集中できます。そんなぼくたちの息抜きのために図書室に漫画を置いてもらうとうれしいです。



### 主婦

**山口瑞穂さん** Yamaguchi Mizuho  
(萩生・22歳)

週4回ぐらい、こどもみらい館に通っています。子どもが小さいので、「あ〜す」のイベントにはまだあまり参加したことはありません。親子で楽しめる音楽イベントがもっとあるとうれしいです。また、「あ〜す」の敷地内に、子どもが元気に遊べる遊具付きの公園が欲しいですね。こどもみらい館に来たついでに遊べれば、子育てにはとても助かります。



### 会社員

**横澤均さん** Yokosawa Hitoshi  
(添川・51歳)

10年以上前に「あ〜す」の駐車場で行われたサーカスの野外コンサートを見たのが思い出深いです。町が「音楽からのまちづくり」に取り組んでいるということは知りませんでした。正直言ってクラシックや合唱は苦手ですので、フォークソングなどもっといろんなジャンルが聴けたらうれしいです。関心のあるものには、これからも足を運びたいです。

## ■開館20周年記念事業など「あ〜す」イベント情報

8月18日	18:30~	西六郷少年少女合唱団コンサート
9月3日	10:00~	いいで“めざみの里”まつり
9月4日	午前	ひなたおさむ先生ミュージックワークショップ
10月16日	13:30~	飯豊町芸能発表会
10月29日	14:00~	四季の歌“秋うた”を歌う集い
11月19日	9:30~	めざみの里音楽祭
	13:30~	開館20周年記念式典・「あ〜す」ジョイントコンサート
12月3日	14:00~	四季の歌“冬うた”を歌う集い
3月2日	午後	NHKラジオ第一公開番組「真打ち競演」
3月20日	14:30~	山形交響楽団と地域住民コンサート

※開催時間・内容は変更になる場合があります。広報などでお知らせする事前の告知をご確認の上、ご来場ください。

## Info 西六郷少年少女合唱団コンサート

全国トップクラスの合唱団が公演  
8月18日 18:30開演／入場料無料  
※ただし整理券が必要



### PROFILE

1999年5月に解散した西六郷少年少女合唱団のメンバーを中心に、新西六郷少年少女合唱団として結成。団員は小学校4年生から高校3年生まで。西六郷時代の伝統を受け継ぎながらも常に新たな少年少女合唱文化の創造を目指し、演奏に励む。05年西六郷少年少女合唱団に改名

## ■問合せ先

「あ〜す」の利用やイベントなどに関することは、どうぞこちらまでお問い合わせください。

町民総合センター「あ〜す」  
(町教育文化課まちづくり室)  
☎72-3111

ません。町民の手でつくられた音楽団体は、「音楽からのまちづくり」を掲げる本町にとってかけがえのない文化の灯し火でもあります。それらの課題を克服すべく、「あ〜す」は町の音楽文化を継承するための試みが続けています。それは次世代を担う子どもたちへの芸術文化と触れ合う機会の提供です。年1回小中学校と協働で子ども芸術鑑賞教室を開催し、町内の全児童・生徒へ音楽や演劇を身近に鑑賞する機会を創っています。さらに、めざみの里音楽祭は、幼児施設や学校ぐるみで開催し、子どもたちが「あ〜す」のステージに立ち、観衆の前で演奏や踊りを発表しています。演奏を聴く姿勢と演じる楽しみを育むことが狙いです。

さらなる20年後、町にはどんな音楽が響き、みんなで力を合わせてどんなまちづくりを展開しているのか。夢を創造していくのは、今に生きる私たちの取り組み次第です。

まちかどニュースは、皆さんの広場です。  
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。  
役場総務企画課総務情報室まで ☎72-2111内線225



中部地区の有志が集い被災地でボランティア

## 現地に赴き被害の大きさを実感

6月26日、中部地区の有志が集い、東日本大震災の被災地・宮城県石巻市でボランティアを行いました。中部地区公民館が主体となって募り、地区内から女性2名を含む14名が参加。住宅地の側溝約60区間の汚泥除去に汗を流しました。呼びかけ人の同館の嘉藤幹夫館長は、「少しでも被災地の役に立てればと思ひ企画しました。テレビで見る以上に被害の大きさを実感し、一日でも早い復旧を願うばかりです」と被災地へ思いを馳せられていました。

眺山牧場まつり

## 地域資源を生かし活性化を



6月12日、眺山小動物公園を会場に、「眺山牧場まつり」がありました。地域の“にぎわい再現”を目的に飯豊東部地区活性化協議会が企画。わらび園の無料開放や小動物ふれあい、餅の振る舞いなどが行われ、町内外から親子連れなどのお客さまでにぎわいました。同会の小松謹嗣会長(添川)は、「東部地区の観光資源を最大限に生かして活性化を図っていききたい」と今後の取り組みの意欲を話してくださいました。

教職員救急講習

## 水の事故に注意！



6月15日と16日にかけて、町民プール(小白川)で、「教職員救急講習」が行われました。夏の水難事故から子どもの命を守ろうと、消防署飯豊分署が企画。町内小中学校と幼児施設の職員約85名が参加し、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)を使った訓練を実施。指導にあたった町応急手当普及員の方からは、「事故が起きたときは、速やかな119番通報と的確な応急手当が重要」との呼びかけがありました。



## 「MSG」東日本大震災チャリティーライブ

## 飯豊町から元気を発信しよう

6月11日、岩倉地区で「MSG」東日本大震災チャリティーライブがありました。同地区の伊藤和憲さんが親交のあるロックバンド・MSGを招き、その収益金を被災地へ送ることを発案。地区内外から趣旨に賛同した人など約70名が来場し、力強い演奏に耳を傾けました。ライブの中で伊藤さんは、「自粛するだけではなく、元気を発信していくことも大切と考え企画しました」とあいさつし、会場に駆けつけた後藤町長へ集まった義援金を手渡しました。

## 手ノ子地区協議会「ホタルの楽校」開所

## ホタルでにぎわいの拠点に



6月1日、手ノ子地区内にあるホタルの群生地そばに「ホタルの楽校」が開所しました。ホタルを生かした地域づくりに取り組む手ノ子地区協議会（井上俊一会長）が、町内外の人が気軽にホタルに親しむ場所として設置。施設内にはホタルの生態を知るパネルや写真などを展示。さらにホタルの飛び交う期間中、同会の役員の方が交替で「ホタルガイド」を務める活動も始め、地域内外の関心を集めました。

## グリーンアスパラガス料理研究発表会

## アスパラガスの消費拡大を



6月15日、農家レストランエルペで、グリーンアスパラガス料理研究発表会がありました。アスパラガスの新たな料理方法を学び、消費拡大に生かそうと町アスパラガス栽培出荷組合女性部が企画。生産者など約12名が参加し、同レストランのシェフが考案した料理11品目を試食しました。同会の世話人・伊藤幸子さん(萩生)は、「町のアスパラガスは甘いと評判。多くの方に食べてもらいたい」と話してくださいました。



手ノ子幼稚園とさわやかクラブ交流会  
「ちまきづくり」 (西部地区公民館)



フェット・ドラ・ミュージック  
(とんでん平ゆり園)



町園芸愛好会「さつき展」  
(めざみの里観光物産館)



# 消防団の真価を見よ。

## 消防力の向上を目指して団員集結

6月5日、町民総合センター「あ〜す」駐車場を会場に、町消防演習が行われました。消防団員約320名が参加し、後藤町長や来賓が見守る中、各種訓練に臨みました。

消防演習は、消防団の資質の向上や、一朝有事の災害に備えて実力ある消防力を確立することなどが目的です。そのための訓練として、▽人員姿勢・服装の点検▽各個訓練・中隊訓練▽消防操法訓練▽救助訓練▽応急手当訓練▽火災防ぎよ訓練▽分列行進などが行われました。

救助訓練ではいいで応急手当普及員と消防署員との連携による災害現場での救助活動を実

## 町消防演習

2011.6.5 ●町民総合センター「あ〜す」



①団旗を翻し堂々の分列行進 ②火災防ぎよ訓練では本部分団第3班の女性消防団員も活躍 ③本番さながらに行われた応急手当訓練

演。建物の屋上から被災者を救助する本番さながらの訓練を見学者はかたずをのんで見守り、任務が達成されるとひととき大きな拍手が送られました。

さらに火災防ぎよ訓練では、「福祉の里めぐみ」付近での火災を想定し、建物密集地における消防活動を展開。指令系統や分団同士の協力による消火活動などを忠実に実施しました。

演習の最後に町長からあいさつがあり、「東日本大震災によって、地域を守る消防団の重要性が再認識されました。これから町民を守るため、団員の皆さんの活躍を期待します」と激励しました。

## 町消防操法大会

2011.6.26 ●町民総合センター「あ〜す」



①力強い操法技術で、放水は見事火点を直撃 ②班員同士の連携のとれた動きから練習の成果が垣間見える ③指先まで気合がみなぎる

## 雨に屈せず、迅速・機敏な操法を展開

6月26日、町民総合センター「あ〜す」駐車場を会場に、町消防操法大会が行われました。

競技は、小型ポンプの部、小型ポンプ積載車の部、ポンプ車の部の3種目。10チームが出場し、操法技術を競い合いました。

視界と足元の悪い悪天候だったにもかかわらず、どの班も機敏で連携の取れた見事な操法を繰り広げ、大会は僅差の争いにならずかなタイム差で涙を呑んだチームもあり、選手の健闘に会場からは惜しめない拍手が送られていました。

見事、小型ポンプの部で優勝・準優勝となった2チームと小型ポンプ積載車、ポンプ車の部の

優勝チームは、7月10日、西置賜消防本部訓練場（長井市）で開催された消防操法大会西置賜支部大会に挑みました（結果は次号でお知らせします）。

町消防操法大会入賞チームは次のとおり。

▽小型ポンプの部優勝Ⅱ第3分団第2部第1班（上代）、同準優勝Ⅱ第1分団第4部第1班（新田）、同第3位Ⅱ第4分団第3部第2班（上野・北上野・下野）

▽小型ポンプ積載車の部優勝Ⅱ第1分団第1部第2班（萩生町・町上）、同準優勝Ⅱ第4分団第5部第2班（西向）

▽ポンプ車の部優勝Ⅱ第3分団第4部第1班（東山）



# 消防関係者表彰者

◆消防庁長官表彰  
 【永年勤続功労章】  
 長谷崎文男

◆山形県知事表彰  
 【永年勤続退団者】  
 江口一幸／渡部堅一／遠藤幸一／井上清人／五十嵐誠／高橋信夫／伊藤忠／伊藤和弘

【金条章】第5分団  
 【特別功労章】  
 菊地正二／安部数幸

【功労章】  
 渡部信義／横澤祐次／大友雅彦／高橋裕之

【功績章】  
 渡部健司／工藤昇／梅津啓一／遠藤貴広／高橋邦彦

【精錬章】  
 石原朝博／安藤良治／本間容子／長沼隆／伊藤和範／田中豊

【家族功労章】長谷崎まさよ

◆飯豊町長表彰  
 【退団者感謝状】  
 岡田美樹雄／小浦秀明／高橋正俊／渡部浩史／平山武浩／伊藤和範／塚田豪／元木忠和／佐原貞広／長谷崎文男

◆日本消防協会長表彰  
 【精績章】小浦秀明

◆山形県消防協会会長表彰  
 【優良章】  
 高橋美久／渡部一弘／井上健／寒河江珠江／高橋勝／齋藤隆行／舟山善之／横山真

◆永年勤続章 (25年) 井上和浩  
 崎文男 (30年) 長谷山口信英／鈴木俊一郎／安部貴志／高橋裕之／井上清人／高橋力夫 (20年) 遠藤春美／多田野良一／尾形隆／井上啓／高橋正俊／宇津

木敏己／寒河江清昭／高橋邦彦 (15年) 渡部健司／菅野学／伊藤将行／遠藤貴広／横山信弘／岩瀬也寸宏／安部一博／五十嵐恵美／舟山純也／佐藤智浩／長沼隆／鈴木淳志／横山清人／長沼文則／伊藤和範

◆山形県消防協会西置賜支部長表彰  
 【優良消防団】  
 第3分団第4部第2班

【優良消防団員】  
 伊藤貴広／後藤祐宣／大谷部秀也／渡部賢一／佐藤智

浩／鈴木淳志／高橋正浩／鈴木幸則／尾形弘嗣／高橋達彦／高橋紀宣／長谷崎嘉孝

【優良消防運動手】長岡隼人  
 ／伊藤孝二／高橋実

◆飯豊町消防団長表彰  
 島貫美里／安部聡美／木村辰司／宇津木慎／青木保和／田林広靖／大谷部直也／井上敦／伊藤正／安部淳一／遠藤寛幸／井上博人／野口正良／大内真法／小野誠／庸／青木健裕／菊地正文／佐原貴志／渡部良／岡章



## ◎INTERVIEW

# 町消防操法大会優勝チーム

### 小型ポンプの部優勝 第3分団第2部第1班

指揮者／遠藤寛幸さん  
 1番員／横山勇志さん  
 2番員／横澤論さん  
 3番員／遠藤洋輔さん  
 補助員／井上達也さん



みんなの団結力でつかんだ勝利だと思います。先輩方の指導の下、「疲れを残さない練習」を心がけてきました。応援してくださった皆さんに心から感謝しています。西置賜支部大会の優勝メダルを持ち帰って、町長に報告することが次の目標です。(指揮者・遠藤寛幸さん談話)



### 小型ポンプ積載車の部優勝 第1分団第1部第2班

指揮者／梅津啓一さん  
 1番員／木村正弘さん  
 2番員／梅津拓郎さん  
 3番員／梅津良徳さん  
 4番員／樋口康紀さん  
 補助員／宇津木靖さん

練習以上のタイムがでて、うちは本番に強いチームだとあらためて実感しました。自分たちが納得いくまで練習にとことん付き合い、支えてくださった第1分団の皆さんに感謝しています。西置賜支部大会でも全力を出せるようにがんばります。(指揮者・梅津啓一さん談話)

### ポンプ車の部優勝 第3分団第4部第1班

指揮者／鈴木幸則さん  
 1番員／遠藤充さん  
 2番員／伊藤昭さん  
 3番員／塚田孝之さん  
 4番員／横澤俊彦さん  
 補助員／新野真太郎さん



けがによるメンバー交代のアクシデントもありましたが、優勝できたのは、練習の成果を出し切ったメンバーのおかげです。町大会は、一つの通過点に過ぎません。西置賜支部大会では、ポンプ車部門で飯豊町初の優勝メダルを持ち帰ってきます。(指揮者・鈴木幸則さん談話)



Umetsu Nashichi

## 統計調査員の功労者として「藍綬褒章」を受章 強い使命感と責任感で半世紀にわたり従事

「拝調の会場では最前列にいたので、天皇陛下から最初に労いのお言葉をかけていただきました。『ありがとうございます。これからもがんばります』と返すのがやっとでした。本当に身に余る光栄です」と式に臨んだ感想を話します。

公共の利益や公共事業に對して功績のあった方をたたえる平成23年春の藍綬褒章に町統計調査員の梅津名七さん(椿)が選ばれました。梅津さんは6月29日に上京し、農林水産省で鹿野道彦大臣から褒章の伝達を受け、その後、皇居で拝調されました。



「統計調査のお願いに各世帯を回ると、中には個人情報だからと回答を渋る人もいます。しかし、『調査の結果によって行政の施策が決まるんだ』と説明し、統計の大切さを理解してもらうように努めています」と話します。

梅津さんが統計調査に携わるようになったのは19歳のとき、豊原村の住民登録調査員に委嘱されたことがきっかけでした。昭和29年に町統計調査員となり、今日まで58年間の長きにわたり、強い使命感と責任感で調査業務に従事されてきました。

「藍綬褒章」を受章した統計調査員

## 梅津名七さん

(椿・78歳)

うめつ・なしち◎1933年5月、椿生まれ。農業。52年、豊原村住民登録調査員。54年、町統計調査員。79年、山形県知事表彰受賞。05年、農林水産大臣表彰受賞。白川土地改良区白川左岸維持管理会組合長、西置賜ふるさと森林組合理事などを歴任

「頼まれると断れない性格」と梅津さんは自己分析。物事を長く続ける秘訣は、「健康と、物事にくよくよしないこと」と飾らない。調査の中でも特に農林業センサスにおいては、昭和35年から平成22年まで通算12回の調査に従事。農業の実態や推移の把握に貢献されました。自らも現役の農家として、2町2反の稲作と黒毛和牛繁殖牛4頭の飼育に汗を流す毎日。

「農業は生命の源の仕事」と梅津さんは農業を誇りに思うからこそ、その統計調査にも力を抜きません。



(敬称略)

### ◆山形県統計調査員協議会連合会 感謝状

井上吉郎(小白川)

### ◆西置賜地区中学校総合体育大会

## ◆団体

1位/柔道男子(県大会出場)

3位/野球、卓球女子、女子バレーボール、女子ソフトテニス

## ◆個人・1位

- 柔道男子  
73kg級/佐藤遥平  
81kg級/横山大  
90kg級/舟山広大  
90kg超級/齋藤広樹  
(いずれも県大会出場)
- 卓球女子  
加藤由季乃(県大会出場)
- ◆個人・2位
- 柔道男子  
50kg級/渡部拓海  
90kg超級/関晃紀
- 卓球女子  
齋藤華南(県大会出場)
- 水泳男子100m平泳ぎ

- 志田龍星(県大会出場・大会新)
- 水泳男子200m平泳ぎ  
志田龍星(県大会出場・大会新)
- ◆個人・3位
- 柔道男子・55kg級/今野拓海
- 柔道男子・81kg級/舟山善貴
- ◆町総合体育大会ソフトボール大会
- ◆男子
- ①椿 ②手ノ子 ③小白川 ③萩生
- 最優秀選手/齋藤祐一(椿)
- 優秀選手/渡部貞蔵(手ノ子)
- ◆女子
- ①東部 ②小白川 ③萩生 ③椿
- 最優秀選手/佐々木涼(東部)
- 優秀選手/佃典子(小白川)

健康

ikiiki

いきいき

健康福祉課健康医療室 TEL.86-2338

## Karte ②

脳卒中予防10カ条 その1

## 手始めに 高血圧から 治しましょう

health column

このコーナーでは、健康に関する身近なテーマを取り上げ、町民の皆さんが今すぐできる健康づくりを提言します。

## 高血圧の怖さ

「沈黙の殺人者」。高血圧はこう呼ばれています。静かにゆっくりと忍び寄り、そしてある日突然に心臓病や脳卒中などで死に至らしめるからです。

高血圧とは動脈に異常に高い圧がかかる状態で、特有の症状はありません。しかし、放っておくとさまざまな合併症を引き起こします。血圧の高い状態が続くと、圧力に対抗するために血管の壁が厚くなっていき、血管のしなやかさや弾力性が失われ硬くなってしまいます。中には、血管の一部が狭くなる場合もあります。これが動脈硬化で、進行するとさらに血圧が高くなり、悪循環に陥ります。その結果、動脈硬化を原因とした心臓病や脳卒中などの合併症の引き金となるのです。ですから、自覚症状が出てきた場合には、すでに何らかの合併症を発生しているということになります。深刻な状態になるまで本人は気づかない——。これが「沈黙の殺人者」といわれるゆえんなのです。

## 血圧が高くなる原因

高血圧の原因は、体質もありますが、食生活の影響も大きく、塩分を摂りすぎる地域では、高血圧の人が多くなります。飲酒では、

一時的に血圧が下がりますが、その後、血圧は上昇します。また、喫煙は、血液の粘度が増し、血圧が高くなります。肥満の人（とくに内臓脂肪型肥満）では、動脈硬化を起こしやすくなり、硬化した動脈が高血圧を招くことがわかっています。そのほか、ストレスや緊張、寒さ、入浴、激しい運動などが血圧に影響を与えます。

## 血圧を下げるには

高血圧の予防には、なんといっても減塩です。高血圧の方は、食塩は一日6g未満にしましょう。塩分を排泄する働きのあるカリウムを多く含む果物や野菜を積極的に食べるのも有効です。肥満の方は、減量するのが効果的です。お酒やタバコも血圧を高くしますので、節酒・禁煙を。適度な運動は、血圧低下に効果がありますので、日ごろから運動する習慣を持つようにしましょう。

## 水分補給も忘れずに

これからますます暑くなります。身体の水分が不足すると、血液がドロドロになり、脳梗塞や心筋梗塞になりやすくなります。こまめに水分を取ることです。防で、のどが渇かなくても、時間を決めて水や麦茶を飲むようにしましょう。

## 塩分を減らすための工夫

## 調理のポイント

- 下味などはつけない
- 味にメリハリをつける（味の薄いものと濃いものがあると、薄い味も気にならなくなります）
- 味が薄まらないように、水分の多い食材は食べる直前にあえる
- 香辛料、酢、風味や焦げ味を利用し、塩味以外の味覚も使う
- 新鮮な食品を使用し、素材の持ち味を生かす
- 食材に小麦粉や片栗粉をまぶして煮汁や調味料をからみやすくする

## 食べ方のポイント

- 過食しない
- 汁物は一日一杯
- 野菜や果物を食べる
- かけるより、つけて食べる
- 漬物は回数量とも少なくする
- 加工食品などの塩分量がわからないものは控える



ファミサポ…？

飯豊町に「ファミリー・サポート・センター」ができるんだって！

## ファミリー・サポート・センターとは

「育児をお願いしたい人」と「育児を応援したい人」が会員になり、地域の中で会員同士が助け合いながら子育てを支援する活動組織です。

### 子育てのニーズに応えるために

近年、家族構成の変化や生活様式、勤労時間の多様化で、子育て支援に対するニーズは家庭によってさまざまです。例えば、急な残業時の一時保育や施設への送迎など、既存の施設保育だけでは対応が難しい場合が多くなっています。

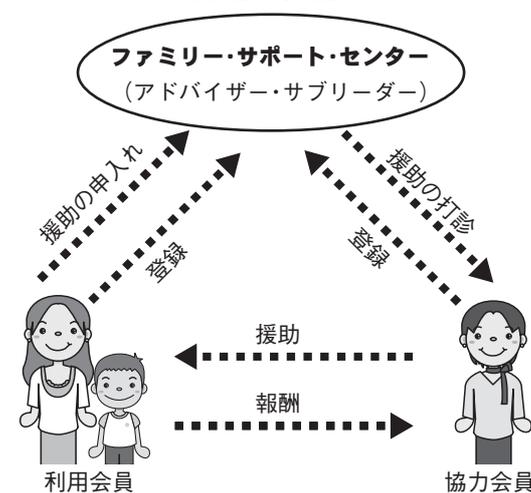
そんなニーズに対応するため町では、地域の中で育児に関する相互援助活動を行う「ファミリー・サポート・センター」を創設します。

平成21年度に就学前児童・小学校児童をもつ保護者の方を対象に実施した「子育て支援に関するニーズ調査」(左グラフ)では、約3割の方がファミリー・サポート・センターの利用会員に登録したいと回答がありました。また、祖父母に預かってもらえないときの利用希望の回答は約6割に達し、住民同士で支え合う

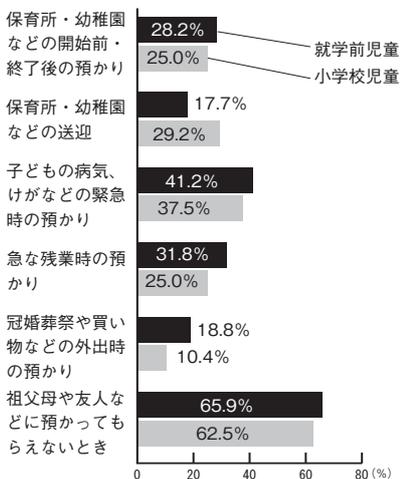
ファミリー・サポート・センター創設に理解を示されました。

ファミリー・サポート・センターは、育児をお願いしたい会員に対して、育児を応援したい会員を紹介し、代わりにお迎えや預かりをしてもらう制度です。預かりは、協力会員の自宅またはセンターの施設を利用することができます。

### ファミリー・サポート・センター 利用の仕組み



### ファミリー・サポート・センター 利用希望の調査結果



※複数回答可。就学前児童の保護者85人、小学校児童の保護者48人がそれぞれ回答。

協力会員の方は、自宅またはファミリー・サポート・センターの施設を利用して預かるんだ。

なるほど…。

## 会員登録について

援助を受けた方は「利用会員」、援助を行いたい方は「協力会員」として、センターに申し込み、入会登録しなければなりません。ただし、特別な資格などは必要なく、利用会員と協力会員の両方に登録することもできます。

利用会員に登録できるのは、町内に在住、または町内の事業所に勤務する保護者の方。一方、協力会員になれるのは、町内に在住する方で、子どもが好きな方です。

会員の方が安心して育児に関する相互援助を行えるよう、センターでは会員を対象に育児に関する知識・技術を身につけるための研修会などを実施する予定です。

会員登録は、7月15日からファミリー・サポート・センターもしくは役場教育文化課子育て支援室で受け付けています。

預かりの対象は  
生後6カ月から  
小学6年生まで  
だよ！



## サポート料金など

昼間(8:30~18:00)	1時間あたり600円
朝・夜間(要相談)	1時間あたり700円
土・日・祝日	1時間あたり700円

- 対象は生後6カ月から小学6年生までです
- きょうだい預ける場合は2人目から半額となります
- 預かり開始から最初の1時間までは、それに満たない場合でも1時間の金額となります
- 1時間を超えた場合、30分以下は半額、30分以上は1時間の金額となります
- 食費などについては実費をお願いします
- サポート活動および送迎は、町内のみです

## サポートの例

保育施設では対応できない子育てについて、一時的または補助的に手助けします。

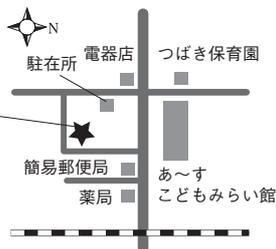
- 保育施設までの送迎
- 夏休み期間中などの預かり
- 家族の病気や急用の場合の預かり
- 休日出勤の際の預かり
- 冠婚葬祭や、ほかの子どもの学校行事の際の預かり
- 買い物などの外出の際の預かり などなど

## 会員登録・問合せ先

- 飯豊町ファミリー・サポート・センター  
飯豊町大字樫3592-3 ☎72-3530
- 役場教育文化課子育て支援室  
☎72-2111内線163



町管理の住宅を利用した  
ファミリー・サポート・  
センター運営施設



## INTERVIEW

### ファミリー・サポート・センター利用のメリット

地域の“子育て支援者”の養成を目指し、町では「子育て支援養成講座」が開講されています(7月16日で終了)。利用・協力会員登録を予定し講座を受講した方からファミリー・サポート・センター利用のメリットなどについて聞きました。

### 地域で助け合えるのが便利

私自身、3歳と6カ月の子どもを持つ母親ですが、我が家の祖父母も仕事をしているため、急な用事や、どちらかの子を病院へ連れて行くときなどは、「誰かに預かってもらえる」と助かるという場面がよくあります。ファミリー・サポート・センターは、お金を払って協力会員の方に預かりをお願いする仕組みで、地域の中で助け合えるのが便利だと思います。お互い様の精神で、私も利用・協力会員ともに登録し、誰かの役に立てたらと考えています。

Sato Mitsue



佐藤光恵さん  
(高峰)

### 親同士の交流で 子育ての情報を共有

ファミリー・サポート・センターの利用は、親同士の交流のきっかけになると思います。互いの子育てに関する情報を共有すれば、役立つことは多いはずですが、初めて預けるときは心配されるかもしれませんが、基本的に協力会員の自宅保育ですので、家庭的な雰囲気でお子さまには安心感があると思います。また、協力会員の方は、預かる前に保護者の方と事前面談して、子どもの健康状態や性格などをきちんと聞いておくとうれしいのではないでしょうか。

Tsutiya Misako



土屋美佐子さん  
(萩生)

※ファミリー・サポート・センターの会員登録には、「子育て支援養成講座」の受講は必須ではありません。

## 期日前投票

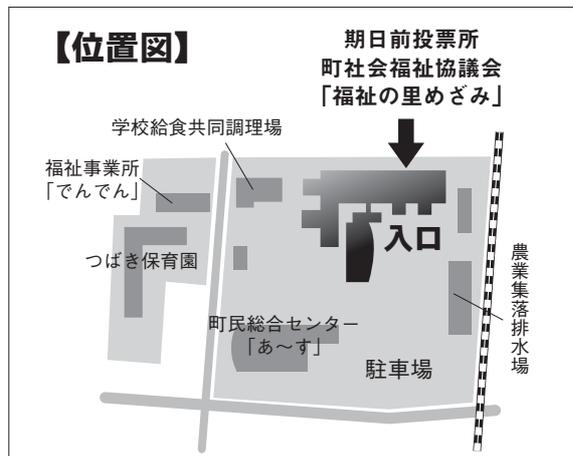
【期間】7月22日(金)(告示日の翌日)～7月25日(月)

【投票時間】午前8時30分～午後8時まで

【場所】飯豊町社会福祉協議会「福祉の里めざみ」

次のような理由で投票日に投票できない方は、必ず期日前投票をしてください。

- ①投票日当日に仕事の方
  - ②出張や旅行などで当日、投票区の区域外にいる方
  - ③冠婚葬祭の予定のある方
  - ④妊娠などの理由で、投票日に投票できない方
- ※投票入場券を忘れずにお持ちください。



※投票会場は、町民総合センター「あ～す」東側駐車場奥です。役場ではありませんので、お間違えのないようにご注意ください。

## 不在者投票

不在者投票ができるのは、次のような場合です。

### 【飯豊町以外で投票する場合は…】

◎投票区外に滞在しているなどの理由で、投票日および期日前投票の期間に投票できない方

※郵便などで宣誓書を提出し、投票用紙などを請求いただければ、町選挙管理委員会より直接本人に投票用紙などを送付いたしますので、最寄りの市町村選挙管理委員会にて投票してください。

※郵便が届くまで往復の日数がかかりますので、早めに請求ください。

### 【病院などに入院・入所中で投票所に行けない場合は…】

◎指定病院(公立置賜総合病院など)、施設(ひめさゆり荘など)に入院・入所中の方

※入院・入所されている病院および施設で不在者投票ができますので、それぞれの施設に申し出てください(「指定病院・施設」とは県の選挙管理委員会が不在者投票のために指定した病院・施設です)。

### 【障がいなどのため郵便で投票したい場合は…】

◎身体に重度の障がいのある方(郵便投票)

●身体に重度の障がいがある方は、自宅から郵便によって不在者投票ができます。

●対象となる方は、身体障がい者の方(身体障害者手帳に両下肢障がい1級または2級、内臓機能障がい1級または3級と記載されている方など)や、戦傷病者の方(戦傷病者手帳に両下肢・体幹の障がいのいずれかの程度が特別項症～第2項症など)、介護保険の被保険者証をお持ちの方(要介護状態区分が要介護5の方)などで、「郵便投票証明書」をお持ちの方です。

※上記要件に該当する方で、「郵便投票証明書」をお持ちでない方は、町選挙管理委員会にて早めに交付申請を行ってください。

●上肢や視覚に一定以上の障がいがあり、自分では字を書くことができない場合に、代理の者が候補者名などを書いて投票する「代理記載制度」を利用できます。この制度を利用するには、事前の手続きが必要です。町選挙管理委員会にお問い合わせください。

### 【不在者投票のできる期間】

7月22日(金)(告示日の翌日)～7月25日(月)

### 【不在者投票の場所・時間】

役場2階 総務企画課(選挙管理委員会)

午前8時30分～午後8時

## 飯豊町議会議員選挙標語の発表

応募作品の中から町選挙管理委員会での審査の結果、以下の作品が特選・入選に選ばれました。皆様のご応募ありがとうございました。

◎特選 **我が一票 未来を築く ゆりの町** 後藤とみ子さん作(椿)

◎入選 **われわれのこの一票**  
**未来と活力あたえる飯豊町** 長岡幸子さん作(中)



【問合せ先】飯豊町選挙管理委員会(役場総務企画課総務情報室内) ☎72-2111内線223・224

**投票日**  
**7月26日火**

# 飯豊町議会議員選挙

町政に町民の声を反映させよう！

飯豊町議会議員選挙が7月21日(木)に告示され、7月26日(火)に投票と開票が行われます。今後の町政を託す重要な選挙です。棄権することなく、貴重な一票を投じましょう。

## 投票日・投票時間

**【投票日】7月26日火 【投票時間】午前7時～午後8時まで**

※ただし、中津川地区の高齢者介護予防センター（ひまわり館）投票所、岩倉地区多目的集会施設投票所および小屋防雪センター投票所は、午前7時～午後7時までとなります。

## 投票できる方

- ◆住所／飯豊町の住民基本台帳に引き続き3カ月以上登録されている方
- ◆年齢／平成3年7月27日までに生まれた方（満20歳以上）

## 投票所

選挙の当日は、ご自分の地区の投票所をよく確認してから投票所においでください。

投票区	投票所施設名	投票区	投票所施設名
第1投票所	萩生東部公民館(農業センター)	第7投票所	小白川公民館
第2投票所	中部地区農村活性化センター	第8投票所	東部地区公民館
第3投票所	中公民館	第9投票所	松原公民館
第4投票所	白樺地区公民館	第10投票所	高齢者介護予防センター(ひまわり館)
第5投票所	西部地区農村活性化センター	第11投票所	岩倉地区多目的集会施設
第6投票所	高峰地区多目的集会所	第12投票所	小屋防雪センター

## 投票入場券

投票入場券は、部落長等などを通じて7月14日(木)に配布する予定です。入場券が届いたら内容を確認し、もし誤りがあった場合は町選挙管理委員会に申し出てください。

投票の際は、入場券を忘れずにお持ちください。もし、入場券を紛失した場合は、運転免許証などの身分を証明できるものをお持ちくだされば投票することができます。

## 選挙公報

各候補者の経歴や政見などを掲載した選挙公報を7月22日(金)に部落長等などを通じて配布します。よくご覧ください。

## 代理投票

目が見えない方や体が不自由で字の書けない方でも、投票所で申し出れば代理投票ができます。補助員2名が立ち会い、本人に代わって候補者の氏名を書きます。もちろん投票の秘密は守られますので、棄権しないで投票してください。

## 直伝おふくろの味



# わらびの一本漬け

あく抜きからやってみましょう

## 【材料】

◇ワラビ	500g
◇シヨウガ	1片
◇ニンジン	1/3本
◇鷹の爪	適量
◇めんつゆ	1合カップ7分目
◇清酒	1合カップ3分目

## 【作り方】

- ①ワラビの軸に木炭あくを付け、さらに全体にまぶす。
- ②①の上に熱湯をかぶるくらいにかけ、押し蓋をして一晩おく。
- ③②を水でさっと洗ってあくを落とす。さらに熱湯にくぐらせ、あくの臭いも落とす。
- ④ニンジン、シヨウガを細い千切りにし、鷹の爪は小口切りにする。
- ⑤めんつゆと清酒を混ぜ、煮立てて、冷ます。
- ⑥ワラビを、④、⑤と一緒にジッパー付きのビニール袋に入れ、冷蔵庫に一晩おいて出来上がり。

## あく抜きには木炭あくがお勧めです



萩生地区  
食生活改善推進員  
木村幸子さん

飯豊町は山菜の宝庫。ワラビはその代表格です。ワラビは好きでも、あく抜きが苦手という方もいらっしゃるかと思いますが、私もかつて重曹を使っていたところは、「分量が難しいなあ」と感じていました。しかし、木炭あくは「ワラビ全体に満遍なくかけること」を頭においておけば、ほとんど失敗はありません。

あく抜き（作り方③まで）さえしてしまえば、一本漬けのほかにも、おひたしや味噌汁の具、煮物など、いろいろな料理に役立ちます。

今回は漬ける際にビニール袋を使用しました。タッパと違い、漬けている間ワラビを返す手間が省けるからです。また、できるだけ空気を抜いて封をすると早く漬かるようです。



こどもみらい館の予定表  
(7月・8月の日程)

- 7月20日(水) 10:30～ かんがるー広場
- 22日(金) 10:00～ タッチケア
- 29日(金) 10:30～ 親子リトミック
- 8月3日(水) 10:30～ おはなし広場
- 4日(木) 10:30～ 避難訓練
- 6日(土) 10:30～ ブックスタート
- 10日(水) 10:30～ あそびの広場

**タッチケア**

7月22日(金) 10:00～  
こどもみらい館

講師：会田陽子先生

赤ちゃんと親とのスキンシップを通し、体と心を触れ合わせ、親子の絆を深めます。事前に申し込みが必要です。

episode

子育て応援  
kosodate  
ouendan 談

自信を与えてあげたいから  
「受け止めて、励まそう」

「聞いてお母さん、今日ね～こんなことがあったよ」と、機関銃のように次々と笑顔で話しかけてくる“めんごい子ども”。でも仕事や家事で疲れている親は「後で聞くから」と一蹴。私もそうでした…。これは会話ではないですよ。当然、意気消沈し、さっきまでの笑顔は消えてしまいます。

子どもだって、園や学校という集団の中で、遊び、学んで、人とかかわりを持ち、本当は疲れて帰ってきているはず。精一杯頑張ってきた子どもを全身で受け止めてあげられる親でありたいですね。こんな言葉にドキッとしたことがあります。『批判ばかり受けて育った子は、人を非難ばかりする。励ましを受けて育った子は、自信を持つ』ぜひ、子どものすべてを受け止め、励ましを送り続けたいですね。もちろん、笑顔で！

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日  
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



今月の  
おすすめ図書



児童図書

「うみにいったライオン」

垂石眞子/作 偕成社

大好きなライオンを誘って海に出かけたばかり。でもライオンはなかなか泳がないんだ…。ぼくとライオンの友情絵本。



児童図書

「動く！遊べる！小学生のおもしろ工作 eco編」

成美堂出版編集部/編 成美堂出版

ゴムの力で上昇するゴムコプターなど、リサイクル工作に役立つ30テーマを収録。材料、作り方、遊び方を写真で紹介する。



一般図書

「子育てできれいな歯並びを！」

倉治ななえ/著 主婦の友社

虫歯だけでなく不正咬合(こうごう)は、子育てのやり方を工夫することで、ある程度防げる。こどもの歯並びに関する疑問のすべてに答える。



一般図書

「真夏の方程式」

東野圭吾/著 文藝春秋

夏休みを伯母一家が経営する旅館で過ごす少年・恭平。仕事で訪れた湯川も、そこに滞在する。翌朝、元刑事の宿泊客が変死体で見つかり…。人気の「ガリレオ」シリーズ最新作。

夏休み読書感想文コンクール  
課題図書・指定図書入りました！

全国課題図書(すべて)、YBC指定図書(一部)

- 開館時間 午前9時～午後6時(5月～10月)  
※土・日曜日は午前9時～午後5時まで
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

# ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



合唱団

## コーラル・ド・めざみ

- ◆指導者／小松伸子さん(長井市)
- ◆代表者／後藤信子さん(松原)
- ◆団員／23名
- ◆練習日時／毎週金曜日 19:30~21:00
- ◆練習場所／町民総合センター「あ〜す」

●コーラル・ド・めざみへの入団などのお問い合わせは、後藤信子会長まで☎74-2248

◆団員募集対象／高校生以上の女性  
(町内外在住問わず)

### ◆ピーアール

平成6年に設立されたコーラル・ド・めざみは、「楽しく、気持ちよく、みんなの心を一つにして歌うこと」を心がけ、町を代表する合唱団に成長しました。「小松伸子指導者のきめ細かな指導のおかげで、歌の表現力やハーモニーの調和が身につけてきました」と後藤信子会長は話します。これからの目標は、全国に誇れる町の合唱組曲を町内外の人たちに広く聴いてもらい、親しんでもらうこと。歌声同様に、コーラル・ド・めざみは今も成長を続けています。



後藤会長にとって合唱とは…  
**心のビタミン。  
歌うことで心が健やかに  
なれるから。**

◀後藤信子さん

## 連載 随想

# 町長の思ふ歩き

26

後藤 幸平

### 「音楽とジャンケン」

世の中には、不幸な出来事が無数にある。今直ぐにでも対策にあたらなければ壊れてしまう現実の切実な事情が海のように広がっている。

こんな時に歌を唱っていられるものか、というのが「彼女」との諍い(いさか)の原因だった。音楽好きの「彼女」は、合唱の楽しさと美しい曲に親しむことが出来る喜びを熱く語る。しかし、自分たちだけが楽しんでいられる時なのかと主張する「彼」は社会運動にのめりこんで行く。

七月九日、十日の二日間、「めざみの里カントート」があゝすを会場に開催された。全国から多くの合唱ファンをお迎えして、詩と曲の解釈や発声と指揮の指導、合唱組曲「飯豊山」を課題曲にしたコンクールなどが実施された。池辺晋一郎先生、村田さち子先生、栗山文昭先生、横尾佳子先生、齋木ユリ先生の豪華な講師陣によって生み出される音楽の世界に参加者の誰もが感動を共有し、合唱の楽しみを心行くまで堪能した。「彼」と「彼女」の諍いの物語は実は四十年前の私達世代の姿である。

栗山先生が指導する合唱団「響」の皆さんによる社会派の合唱曲「農夫と土」「死の灰」「地上の祈り」「大地讃頌」「生きる」などのすばらしい演奏をお聞きしているうちにあの「葛藤の時代」にタイムスリップしてしまった。

時の流れは状況を変える。いまは音楽か運動か選択を迫るようなこととはない。むしろ音楽の力、歌の力が人々を勇気付けて、まちを動かしまちを創って行く。

二者択一の選択を迫られることが多い日常の中で選択と集中などという言葉に割り切れないものを感じながら時折考えるのである。世の中はジャンケンポンだと。グウとチョキならグウの勝ち、グウとパーならパーの勝ち、それならパーが一番強いはずなのにパーはチョキにかなわない。ジャンケンの原理はなかなか奥が深く、人生哲学を伝えているかのようなものだ。

音楽にも勝ち負けはない。何よりも強い情念の世界があるばかりだ。



# 我が家の15% 復興貢献計画

## 【突然の大規模停電を防ぐために使用電力の削減を】

この夏、東日本大震災の影響を受け、電力供給不足が懸念されています。電気は大量に貯めることができません。これまでと同じように電気を使っていると、突然大規模な停電に見舞われたり、それに伴う事故が発生する恐れがあります。国では、目標15%の使用電力削減の協力を呼びかけています。

## 【目標】 平日 9:00~20:00 15%削減 (7月~9月)

### 【家庭でできる節電メニュー】



エアコン

室温28度を心がけ、  
設定温度を2度上げる

削減効果

130w ↓ 10% ↓

すだれやよしずなどで  
日差しを和らげる

120w ↓ 10% ↓

無理のない範囲で消し、  
扇風機を使う

600w ↓ 50% ↓



冷蔵庫

設定を「強」から「中」  
にする。扉を開ける時  
間を短くし、食品を詰  
め込みすぎない

削減効果

25w ↓ 2% ↓



照明

日中は消し、夜間もで  
きるだけ使わない

削減効果

60w ↓ 5% ↓



テレビ

省エネモードに設定し、  
輝度を下げ、必要な時  
間以外は消す

削減効果

25w ↓ 2% ↓



温水洗浄  
便座

便座保温・温水をオフ  
にする

いずれかの取組みで  
削減効果

5w ↓ 1%未満 ↓

コンセントからプラグ  
を抜く



炊飯器

早朝にタイマー機能を  
使って1日分をまとめ  
て炊き、冷蔵庫に保存

削減効果

25w ↓ 2% ↓



待機電力

本体の主電源を切る。  
長時間使わない場合は、  
コンセントからプラグ  
抜いておく

削減効果

25w ↓ 2% ↓

※節電効果の記載値は在宅世帯の日中の平均的消費電力に対する削減率です。資源エネルギー庁のホームページから。ほかにも同ページには、節電に関する情報が掲載されています。活用ください。

**飯豊町役場**

電話 0238-72-2111  
FAX 72-3827  
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp  
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

**スズメバチなどの  
駆除について**

スズメバチなど攻撃性の高い蜂が発生する時期となりました。蜂の巣が作られた場合、その建物・土地の所有者または管理者が責任を持って駆除することになります。駆除できない場合は、専門の養蜂家に依頼してください。料金はそれぞれにお問い合わせください。

**◆町内の養蜂家**

- 土屋清蔵さん(萩生) ☎72-2526
- 佐藤利浩さん(手ノ子) ☎75-2218
- ◆問合せ先/役場住民税務課生活環境室 ☎72-2111内線131

**人権擁護委員の皆さんを  
紹介します**

人権擁護委員は、虐待やいじめなど人権に関する相談に応じるとともに、人権擁護の啓発活動を行っています。

**◆町内の人権擁護委員**

- 手塚久美子さん(萩生)
- 安部宗右衛門さん(小白川)
- 小川幸生さん(樺)
- 茂木栄子さん(添川)

**◆問合せ先**

米沢人権擁護委員協議会(法務局米沢支局内) ☎0238-22-2148

**白川ダムからのご案内  
「ダムとのふれあいの日」**

- ◆日時/7月30日(土) 9:00~15:00 (貯水池巡視体験は14:45まで)
- ◆会場/白川ダム管理支所周辺
- ◆内容/監査廊探検、ダム登山、巡視船による貯水池巡視体験
- ※天候などにより内容が変更となる場合があります
- ◆参加費/無料
- ◆問合せ先  
白川ダム管理支所 ☎75-2131

**学童クラブの児童募集**

放課後や夏休みなど長期休業期間に家庭での養育が受けられない小学生の遊びと生活の場として学童クラブを開設しています。どうぞ利用ください。

**◆実施日時**

- ◇月~金曜日/学校終了時~18:45
- ◇夏休みなど学校休業日 7:30~18:45

**◆場所/第一小学校、第二小学校、手ノ子幼稚園、添川児童センター**

**◆対象/保護者など(父母、祖父母)が就労などにより昼間家庭にいない小学校1年生~6年生の児童**

**◆負担金/月額5,000円**

**◆申込方法/子育て支援室または各学童クラブに備え付けの登録申請書および利用申込書に必要事項を記入の上、下記まで申し込みください**

**◆申込・問合せ先**

役場教育文化課子育て支援室 ☎72-2111内線163、167

**プレミアム付商品券  
好評販売中!**

町商工会では20%お得なプレミアムがついた商品券を販売しています。ぜひこの機会にお買い求めください。

**◆販売価格**

1セット5,000円(500円×12枚)  
※1世帯あたり10セット(5万円)まで購入できます

**◆利用期間/8月31日(水)まで**

**◆販売所/飯豊町商工会(役場南側)**

**◆販売日時/月曜~金曜日**

9:00~16:00 ※祝祭日を除く

**◆その他**

売り切れ次第、販売を終了します

**◆問合せ先/飯豊町商工会 ☎72-3000**

**町で使用しなくなった  
除雪機械を売払います**

**◆売払物件**

ロータリ除雪車  
初年度登録/平成元年10月  
走行距離/17,741km

**◆売払方法**

一般競争入札

**◆物件の見学会および物件詳細書類の閲覧**

日時/8月19日(金) 9:00~12:00  
場所/除雪格納庫(役場西側)

**◆入札参加申込書の配布**

町のホームページからダウンロードするか、役場総務企画課総務情報室で配布しています

**◆入札参加申込**

8月22日(月) 17:00まで役場総務企画課総務情報室へ提出ください

**◆入札日時**

8月30日(火) 11:30~

**◆その他**

入札参加条件、売払条件がありますので、必ず事前にご確認ください  
※物件の詳細は、町のホームページで公表しています

**◆問合せ先**

役場地域整備課建設室 ☎72-2111内線158

**「あ～す」公衆電話が  
撤去されます**

町民総合センター「あ～す」に設置されている公衆電話は、NTT東日本の諸般の都合で8月2日(水)をもって撤去されます。なお、電話が必要な場合は事務室へおいでください。

**◆問合せ先**

町民総合センター「あ～す」 ☎72-3111

こせきのまど  
戸籍の窓

(6月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所	氏名
(高島町)	佐藤 明博さん
(手ノ子)	横山 美由紀さん
(添川)	梅津 大佑さん
(長井市)	石井 真美さん

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
椿 洪谷	成くん	(齊加 彩)
萩生 渡部	翼くん	(純香 陽子)
上原 橋本	侑果ちゃん	(裕雪 司絵)
添川 中村	莉珠ちゃん	(安真 之代)
萩生 佐藤	光希くん	(友幸 恵幸)
添川 遠藤	颯くん	(裕奈 樹枝)
萩生 佐藤	新くん	(弘清 一恵)
高峰 伊藤	永希也くん	(奨悟 美恵)
椿 長谷川	心結ちゃん	(正樹 小百合)
手ノ子 金田	息吹くん	(敏秀 由紀)

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
萩生 譚勢	石山 マツエさん	96
添川 大旦	伊藤 七郎さん	87
添川 (ひだり)	渡部 茂七さん	83
黒沢 谷地田	遠藤 寅夫さん	84
黒沢 吉長	手塚 信雄さん	60
高峰 西向	鈴木 せつさん	85
松原	片桐 たけのさん	81
添川 下川原	高橋 與一さん	84
手ノ子 町下	松山 辰雄さん	94
椿 上野	梅澤 たかさん	98
手ノ子 向原	鈴木 春夫さん	80
萩生 萩生町	高橋 みゑさん	94

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

6月分 ( ) 内は対前月比				
世帯数	2,378 ( 8)	転入	12	
人	男	3,919 ( -8)	転出	21
	女	4,172 ( -3)	出生	10
口計	8,091 (-11)	死亡	12	

地元県議会議員による  
地域議員協議会のご案内

県議会では、地元議員による地域の課題や施策について審議を行う地域議員協議会を開催します。

- ◆日時／7月19日(火) 13:00～
- ◆場所／置賜総合支庁(米沢市)
- ◆参加方法／直接会場にお越しください
- ◆問合せ先／県議会事務局政策調査室 ☎023-630-2846

うつ病家族教室のご案内

- ◆日時・内容／全2回コース
- ①7月21日(木) 13:30～15:30
  - 講話／「家族も知っておきたいうつ病の話」
  - 講師／精神科医師 栗田征武氏
- ②8月29日(月) 13:30～15:30
  - 講話／「家族の接し方のポイント」
  - 講師／臨床心理士 大御 均氏
- ◆場所／南陽市中央公民館
- ◆参加費／無料
- ◆参加方法／7月20日(水)まで下記へ電話で申し込み
- ◆その他／託児あり
- ◆申込・問合せ先／置賜保健所地域保健予防課 ☎0238-22-3015

「きれいな川で住みよい  
ふるさと運動」の協力御礼

7月3日(日)の活動に早朝より多くの皆様に作業へご参加いただきました。その結果、河川や道路の清掃など身近な場所の美化活動により、地区全体がきれいで気持ちのよい環境になりました。ご協力に感謝申し上げます。

「DON'T GIVE UP! 東日本」は大会のキャッチフレーズ。それは初めての試みに挑んだ若者たちが勇気を奮い起こすための合言葉だったのかもしれない。(横山)

◇中津川地区の若者グループ P.T.A.N が企画した「チャリティーマラソン」は、150人以上の参加者が集い、成功裏に大会を閉じました。終盤、スタッフがゴール前に列をなし、ランナーを拍手で迎える様子は、大会のさわやかさを周囲に印象づけました。人は集まるのか、天候は大丈夫か…。スタッフには不安が尽きなかったはずですが。

アイ・サポート相談会  
のご案内

- ◆日時／9月16日(金)
- ◆会場／置賜総合支庁西庁舎
- ◆対象／○矯正視力が0.3未満の方
  - 斜視の方 ○視野狭窄、強度近視などのために日常生活や学習に不安を感じている方など、目に関する悩みのある方やその保護者の方など
- ◆相談料／無料
- ◆申込締切／7月20日(水)
- ◆申込方法／下記まで電話で申し込み
- ◆その他／申込者には後日、相談時間などの詳細をお伝えします
- ◆申込・問合せ先  
町健康福祉課福祉室 ☎86-2233  
役場教育文化課学校教育振興室 ☎72-2111内線164, 166

献血にご協力ください

- ◆日時／7月21日(木) 9:30～11:00
- ◆場所／健康福祉センター
- ◆献血できる方  
16歳～69歳(65歳以上の献血は60歳～64歳の間に献血経験のある方)
- ◆問合せ先／町健康福祉課健康医療室 ☎86-2338

覚せい剤・大麻などの  
薬物乱用を防止しよう!

覚せい剤・大麻など最近の薬物犯罪は低年齢化し、主婦など一般人にも広くまん延しており、深刻な状況です。乱用者が凶悪犯罪を引き起こすなど、絶対に薬物を許すことはできません。警察では薬物犯罪の取締りを強化しています。情報やうわさを見聞きした場合、警察まで情報をお寄せください。

- ◆問合せ先／長井警察署 ☎84-0110



2011.6.18●中津川・小屋地区

NPO法人「美しいやまがた森林活動支援センター」が開校

## 中津川 森と暮らしの学校



01

### 旧校舎を再利用し、 学歴や経済にとらわれない 「生き方」を学ぶ場所に



02



03



04

01 「森と暮らしの学校」  
としてよみがえった旧校  
舎 02 織田洋典校長  
03 開校式には塩田秀雄  
南陽市長、原田俊二川西  
町長なども駆け付けた  
04 壇上に掲げられた  
「森和人育」（森は人を育  
てる）の書

旧中津川小学校小屋分校を再利用した「中津川 森と暮らしの学校」が、6月18日に開校した。

開校式には、後藤町長はじめ関係者約130名が出席。その中で記念講演が行われ、演台に立った「樹木・環境ネットワーク」の濹澤（しほま）一理事長はこう述べた。

「昭和35年は、日本人が大きく変った節目。高度経済成長期を迎え、大人は子どもたちに高学歴と高収入こそが幸せな生き方と教えてきた。しかし、それが行き詰ってしまったのが今の日本の現状。生活は買うものではなく、つくっていくもの。それを学び直さな

ればならない」

「森と暮らしの学校」の目的はそこにあった。「お金に頼る以外の生き方」の学び舎である。田畑で作物を育て、森から恵みをいただく、自然と共に生きる技を学ぼうというものだ。中津川地区には、その精神が脈々と息づいていると、濹澤理事長は講演で説いた。

学校を運営するのは、NPO法人「美しいやまがた森林活動支援センター」。南陽市吉野地区を拠点に森林保護や里山文化を守り伝える活動を展開。同センターの織田洋典理事長が校長を務める。小屋分校は平成6年度に休校。

平成17年度にはついに廃校となった。一時は、山形大学が学生の野外学習の場として活用していたが、雪の管理の大変さなどから断念。

思い出深い校舎を取り壊さず、末永く活用してもらうことは、地元の人たちの願いとなった。

同センターは、昨年度から県の事業である「やまがた社会貢献基金」を活用し開校に向けて準備を進めてきた。また、会員や地元の人たちのボランティアを得て、外壁のペンキ塗りや内装の補修、清掃などを行い、傷んでいた校舎を見事によみがえらせた。町でもグ라운ドの整地などに協力した。

「森と暮らしの学校」では、親子や高校生以上を対象に、「自然と共に生きる技」を伝承する講座を順次開催していく。7月27日(水)には「土窯を造ろう」と4泊5日の宿泊体験プログラム「なあんだ、こんな生き方もあるんだ」が予定され、現在参加者を募集している。

「私は中津川の下屋地区出身。生まれ故郷への恩返しとして、この学校を拠点に山村の素晴らしさを広く伝え、中津川に一人でも多くの人が住んでもらえるように努力していきたい」

森の達人でもある81歳の織田校長は、少年のように目を輝かす。

「中津川 森と暮らしの学校」の問合せ先  
NPO法人「美しいやまがた森林活動支援センター」  
☎080-5575-1561 E-mail totoro-n@jan.ne.jp

2011.6.19●中津川・白川ダム湖岸公園

地元若者グループ「P-TAN」が企画

## Don't Give UP! 東日本 白川湖畔チャリティーマラソン



01

## 被災地に思いを馳せて 地元若者が情熱を結集した チャリティーマラソン大会



02



03



04



05

東日本大震災の影響は、中津川地区にも及んだ。

その一つに観光客の激減がある。3月11日の震災直後、同地区の温泉旅館・白川荘には予約のキャンセルが相次いだ。そしてそこに追い討ちをかけたのは、春の一大イベントである「全国白川ダム湖畔マラソン大会」中止の知らせ。大会前日から当日にかけては、遠方からの参加者で旅館がにぎわう書き入れ時であるはずだった。例年であれば住民挙げてお客さまを迎え入れるはずのイベントが中止となり、地域内をどこかさみしい雰囲気が覆う。

それを打ち消すべく立ち上がったのが、中津川地区の若者グループ「P-TAN」だった。

「町でやれないのなら、自分たちでマラソン大会をやるしかない。やってみないか」

リーダーの安部学会長（小屋）の掛け声に、約20名のメンバー全員が諸手を挙げて賛同した。

「Don't Give UP! 東日本 白川湖畔チャリティーマラソン」と銘打ち、参加料の半分から東日本大震災の被災地への義援金とし、残りの半分で開催経費に当てることを決めた。

大会の目的は、参加者には中津

川の魅力を再認識してもらうこと、そして地域には元気を取り戻してもらおうこと。

「大会の準備のすべてが初めての経験ばかり。スタッフみんなが仕事を持っていて、県道の使用許可や後援依頼など、行政機関とのやりとりが平日の日中しかできないこともあって、時間をやり繰りするのが最も大変でした」と安部会長は振り返る。

さらに人手の問題。P-TANだけでは大会運営には足りない。町交通安全協会など地区内外の組織や個人に協力を求めると、多くが若者たちの情熱に賛同し、協力

を惜しまなかった。

あとは参加者が集まるか。受け付け初めのころ反応は薄かったという。しかし、取り組みが新聞で紹介されたことで、関心が高まり申込みが相次ぐように。さらに当日晴天に恵まれたことで飛び込み参加者も増え、結果として150人以上がエントリーした。アクシデントはなく、全員が完走。大会は大成功で幕を閉じた。

「致団結して大会を作り上げた仲間を誇りに思います」と安部会長は達成感をのぞかせた。若者が本来持っている実力を、P-TANは我々に思い出させてくれた。

01 初夏の風を頬に、約150名の参加者は思い思いにマラソンを楽しんだ

02 安部学実行委員長は、「タイムの競い合いではなく、中津川の自然の中で純粋にマラソンを楽しんでください」と参加者に呼びかけた

03 「被災地に勇気と元気が届くように」と力強く宣誓した中津川小学校の児童たち 04 力走する参加者の額に汗が光る 05 最終ランナーを拍手で迎えるスタッフの皆さん。全員が見事、完走を果たした

文化財は、郷土の歴史、民俗、信仰、自然を物語る町の宝。継承し守り続けている人たちがいるから輝く価値がある。



写真(大) / チョウセンアカシジミの卵を観察する添川小学校3年生の児童たち (写真提供・東部地区公民館)  
 写真(小) / チョウセンアカシジミの成虫 (写真提供・町教育委員会)

## Treasures in Iide Town

10

selection

# チョウセンアカシジミ

昭和52年度山形県天然記念物指定

### Interview

## 守り続ける人たち



東部地区公民館職員

樋口 兼利さん  
 (添川)

### 子どもたちに命の大切さを伝えたい

東部地区公民館では、チョウセンアカシジミ観察活動実行委員会を組織し、添川小学校と連携して保護活動に取り組んでいます。学校では3年生の理科の授業に取り入れていただき、川西町立大塚小学校と合同で観察会を行うなど、活動に広がりを見せています。子どもたちは、トネリコの木でしか生息できない生態に同情を示し、さらに幼虫が卵からかえる瞬間を目の当たりにして自然の力強さに感動の声を上げていました。チョウセンアカシジミは環境省のレッドデータブックで絶滅危惧種に指定されています。子どもたちには「命の大切さ」を感じてもらい、地域の皆さまには保護に向けた取り組みへの理解と協力が広がるよう、今後も事業を続けていきます。

### 解説

#### チョウセンアカシジミ

その名の通り朝鮮半島・アムール地方が原産地で、日本では山形、岩手、新潟の3県にのみ生息する。

シジミチョウ科で、羽をひろげた幅は約35mm。オレンジ系だが、県内のは黒化が進んでいる。年1回発生で6月中旬から7月中旬まで見られる。幼虫の食樹であるデウトネリコの木に卵を産みつけ、卵の状態越冬する。幼虫は体から蜜を分泌し、寄生バチなどの天敵を追い払ってくれる蟻を誘う特性を持つ。成虫の期間は約1週間と短命。

昭和52年3月に、地域を定めない県の天然記念物に指定された。